

## 事前評価個表

整理番号	2
------	---

地域（地区）名	と <sup>と</sup> か <sup>か</sup> ち <sup>ち</sup> 十勝	事業名	森林環境保全整備事業
計画策定主体	北海道	対象市町村	お <sup>お</sup> び <sup>び</sup> ひろ <sup>ひろ</sup> し <sup>し</sup> 帯広市ほか 18 町村
事業実施期間	R6 年度～R10 年度（5 年間）	事業実施主体	道、市町村、森林組合等

事業の概要・目的	<p>本地区は、北海道南東部の太平洋側に位置し、西部に日高山脈<sup>ひだかさんみゃく</sup>、北東部にかけては、大雪山系<sup>だいせつさんけい</sup>と阿寒<sup>あかん</sup>の山々に囲まれており、南は太平洋に面した道内屈指の平野を形成している。本地区の中央部には、大雪山系十勝岳<sup>と<sup>と</sup>か<sup>か</sup>ち<sup>ち</sup>だけ</sup>を源とする十勝川が縦断し、大小の河川が合流している。</p> <p>本地区の森林資源の現況については、総面積 1,083 千 ha のうち、民有林と国有林を合わせた森林面積が 689 千 ha（森林率 64%）、このうち民有林における人工林の面積は 114 千 ha（人工林率 42%）で、カラマツが 70%、トドマツが 18%を占めている。人工林の齢級構成は 8 齢級以上が 60%と本格的な森林資源の利用期を迎えており、増大する利用可能な資源の活用と適正な管理が必要となっている。</p> <p>また、本地区の路網整備の状況は、地区内の林道延長が 1,045km、公道等を含む林内道路密度は 12.6m/ha となっており、このほかに林道の支派線として森林作業道が整備されている。本地区の豊富な森林資源を有効に活用していくとともに、効率的な森林整備を実施していくためには、更なる路網整備の推進が必要となっている。</p> <p>本地区は、林業・木材産業が北海道内において盛んな地域であるが、森林所有者の施業に対する意欲の減退や造林の担い手不足等により、造林未済地の増加が課題となっている。本格的な利用期を見据え、森林資源の循環利用及び公益的機能の持続的な発揮を両立させるためには、伐採後の確実な更新、保育や間伐等の森林管理を計画的に実施し再造林を確保することが重要である。</p> <p>本事業は、森林の有する水源涵養<sup>かん</sup>や土砂流出防止等の公益的機能及び木材等生産機能の維持増進を図るため、十勝森林環境保全整備事業計画を作成し、これに基づく森林整備及び路網整備を実施するものである。</p>
事業内容・事業費	<p>森林整備：48,823 ha</p> <p>人工造林、樹下植栽、下刈り、枝打ち、除伐、保育間伐、間伐、更新伐等</p> <p>路網整備：4,927m</p> <p>林道開設</p> <p>総事業費：17,622,207 千円（税抜き 16,020,188 千円）</p>
費用便益分析結果	<p>B/C=4.24</p> <p>（総便益（B）＝ 111,074,623 千円、総費用（C）＝ 26,173,578 千円）</p>

評価結果	<p>必要性： 本地区は、利用期を迎えている森林が多く所在し、森林の有する水源涵養や土砂流出防止等といった公益的機能の維持増進を図るために、造林未済地を含む主伐後の更新や適正な保育・間伐が求められている地域であり、事業の必要性が認められる。</p> <p>効率性： 効率的な森林整備を実施する上で必要となる路網整備を一体的に実施するなど、現地状況に基づき計画的に事業を推進することとしており、費用対効果分析の結果からも、事業の効率性が認められる。</p> <p>有効性： 本事業は、森林の有する水源涵養や土砂流出防止等の公益的機能の維持増進を図るため、造林未済地を含む主伐後の更新や適正な保育・間伐等の森林整備の実施及びそれらに必要な基盤整備として路網整備を実施する事業であり、事業の有効性が認められる。</p>
------	--

# 便 益 集 計 表

(森林整備事業)

事業名：森林環境保全整備事業

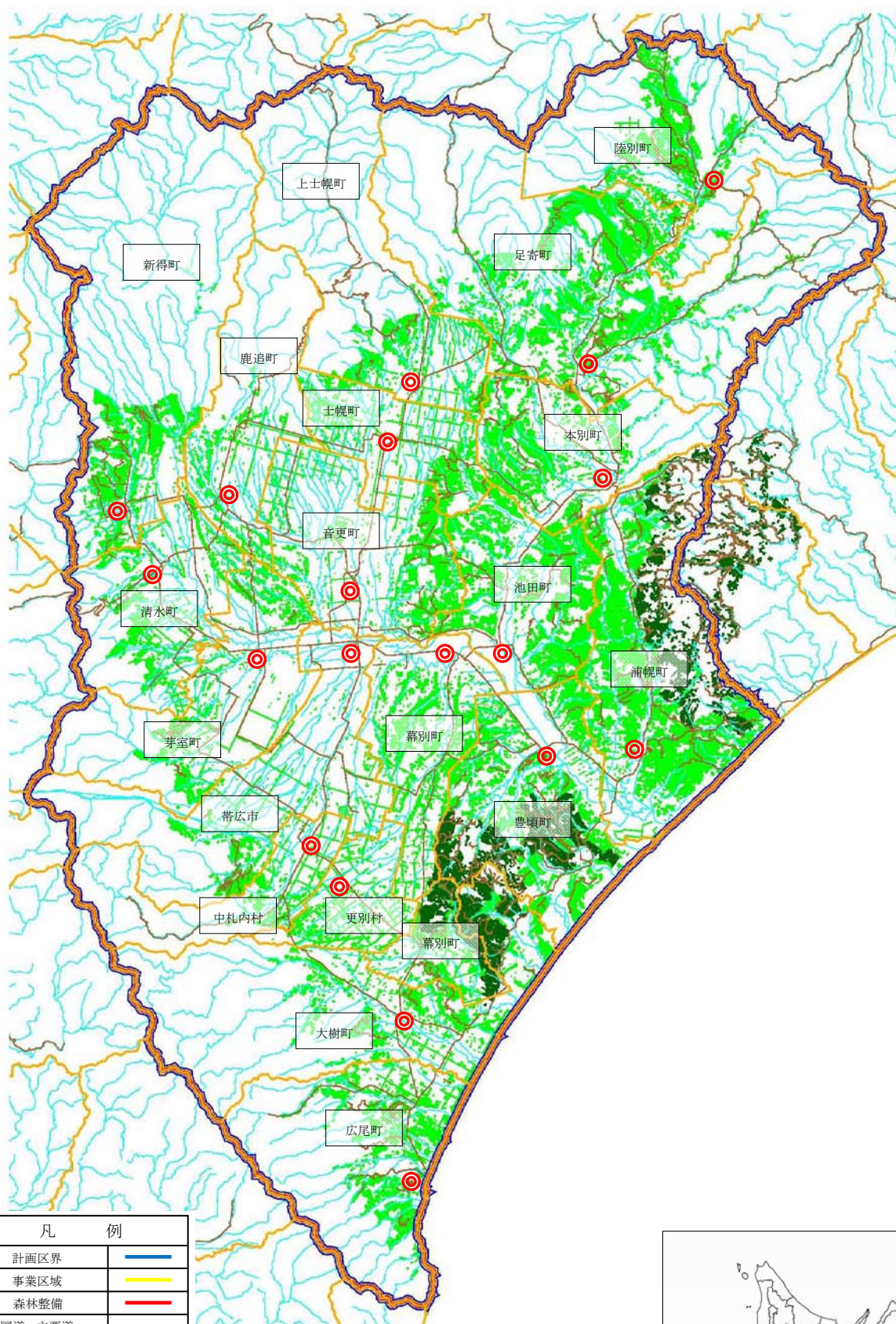
都道府県名：北海道

地域(地区)名： 十勝

(単位：千円)

大 区 分	中 区 分	評 価 額	備 考
水源涵養便益	洪水防止便益	22,955,156	
	流域貯水便益	5,729,662	
	水質浄化便益	22,159,288	
山地保全便益	土砂流出防止便益	35,944,521	
環境保全便益	炭素固定便益	9,176,029	
木材生産等便益	木材生産確保・増進便益	14,522,988	
森林整備経費縮減等便益	森林整備促進便益	586,979	
総 便 益 (B)		111,074,623	
総 費 用 (C)		26,173,578	
費用便益比	$B \div C = \frac{111,074,623}{26,173,578} = 4.24$		

# 森林環境保全整備事業 十勝地域（北海道）





森林環境保全整備事業 十勝地域（北海道）  
整備前の状況写真



人工造林



下刈り



保育間伐



間伐



林道整備